



琴を演奏する20代目の春姫役の山田梨紗子さんⅡ名古屋市中区の万松寺で

20代目「春姫」に山田さん

万松寺で得意の琴披露

初代尾張藩主徳川義直の正室春姫（一六〇三―三七七）の輿入れ行列を再現するイベント「春姫道中」が二十日に名古屋市中心部で開かれるのを前に、九日、第二十代春姫役に名古屋音楽大音楽学部二年、山田梨紗子さん（二九）Ⅱ名古屋市中熱田区Ⅱが選ばれた。

赤色の華やかな振り袖に身を包んだ山田さんは、春姫ゆかりの同市中区大須の万松寺を訪れ、霊前に春姫役を務めることを報告。山田さんは琴が得意で「さくらさくら」を披露し、「文化と歴史の重みを感じながら、気品のある春

姫になりたい」と意気込みを語った。

イベントを主催する市民団体「名古屋城文化フォーラム」によると、春姫は琴を愛し、演奏したとの記録がある。琴が得意の春姫役は初といい、夢童由里子代表は「二十代の節目にふさわしい方を選ぶことができ、うれしい」と話した。

春姫道中は、義直と春姫が暮らした名古屋城本丸御殿の復元をPRするため、一九九五年から毎年春に大津通などで開催。今年の春姫役は二、三月に公募し、六十二人から応募があった。

（中野祐紀）